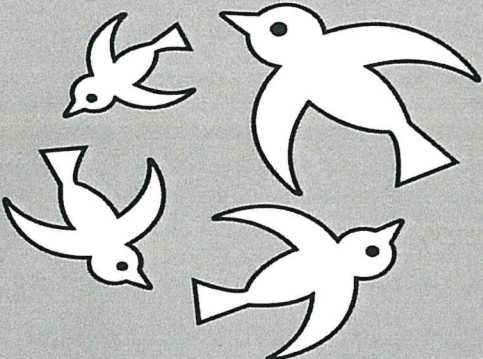


【文部科学省のリーフレットから】

子供の未来を築くために共有したい
新しい学習指導要領

生きる力

学びの、その先へ



学校で学んだことが、明日、そして将来につながるように、
子供の学びが進化します。新しい学習指導要領、スタート。

学校で学んだことが、子供たちの「生きる力」となって、
明日に、そしてその先の人生につながってほしい。
これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、
自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、
それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。
そして、明るい未来を、共に創っていききたい。
「学習指導要領」には、
そうした願いが込められています。

「学習指導要領」とは、全国どこの学校でも一定
の教育水準が保てるよう、
文部科学省が定めている教育課程（カリキュラ
ム）の基準です。
およそ10年に一度、改訂しています。（小学校は
2020年に改訂）
子供たちの教科書や時間割は、これを基に作ら
れています。
これまで大切にされてきた、
子供たちに「生きる力」を育む、という目標は、
これからも変わることはありません。
一方で、社会の変化を見据え、新たな学びへと
進化を目指しています。
「学習指導要領」の内容を、多くの方々と共有し
ながら、
子供たちの学びを社会全体で応援していきたい
と考えています。

学んだことを人生や
社会に生かそうとする

学びに向かう力、 人間性など



実際の社会や
生活で生きて働く
知識及び技能

未知の状況にも
対応できる
思考力、判断力、
表現力など

社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、
三つの力をバランスよく育みます。

このような考えに基づいて「学習指導要領」が改訂され、評価が下の3観点になっています。

- 知識及び技能
- 思考力、判断力、表現力
- 学びに向かう力 （人間性に関しての評価はありません）

このことを受け、本校の「あゆみ」も同様の3観点で評価しています。

一言では表しにくいので、「学習のめあて」の文章が長く、分かりづらいと思われる面もあることと思
いますが、評価の観点が変わっていることをご承知ください。